

人と暮らし  
環境に優しい  
福祉社会の実現

# ふくい 労福協

改装第52号

2011年9月20日発行

発行 福井県労働者福祉協議会  
福井市問屋町1丁目35番地  
電話 0776-21-5929  
編集 機関紙編集委員会  
発行人 吉田哲夫

男子 昭和36.4.2以降生れ 女子 昭和41.4.2以降生れ	男子 昭和34.4.2以降生れ 女子 昭和39.4.2以降生れ	男子 昭和32.4.2以降生れ 女子 昭和37.4.2以降生れ	男子 昭和30.4.2以降生れ 女子 昭和35.4.2以降生れ	男子 昭和28.4.2以降生れ 女子 昭和33.4.2以降生れ
60歳	61歳	62歳	63歳	64歳
年金なし	年金なし	年金なし	年金なし	年金なし
老齢厚生年金	老齢基礎年金	老齢厚生年金	老齢基礎年金	老齢厚生年金

7月23日 敦賀市のあいあいプラザにおいて、ライフプランニングの専門家であるファイナンシャルプランナー川尻幸夫氏を講師に招いて、今ならまだ老後を変えられる！と題する勤労者のための研修会を開催しました。(参加者50名)

この研修会は、賢い消費者のマネーライフ術(よりベストな人生設計(資産形成・生活リスク対策含む)の習得並びにやがて訪れる老後において、現役時代の収入より少なくなるもの、ゆとりあるセカンドライフを実現するための収入確保(見込み)等の対策を学ぶこと)によって、自分自身

の現時点でのライフプランニングを考える良い機会となることを目的に実施しました。(研修会の概要参照)

なお、今後5地域で開催(日程参照)を予定していますので皆様の参加をお待ちしております。

I. 公的年金(国民・厚生・共済)について  
①制度概要(問題形式で学習) ②年金の支給開始年齢等について  
③万が一のための遺族年金概要等について

II. 「ねんきん定期便」の活用  
①将来の老齢年金額の把握(老後の生活設計・老後の必要準備) ②現時点の遺族年金額の把握(遺族の生活設計・生命保険の必要準備額) ③現時点の傷病手当金の把握(入院等で働けないときの生活設計・医療保険の必要準備額)

III. 老後の生活設計  
目標金額(老後の希望生活費総額)マイナス年金受取総額)どうやって準備するのか?  
IV. プランの実行計画と再検討  
①ストック(資産)分析 ②フロー(収支)分析 ③プラン見直し(老後の生活設計・資産配分の決定) ④積立性の高い保険の活用(低金利の預金利息より保険料控除の活用)  
⑤就労不能リスクを保障でマネジメント(医療保険活用・合理的かつ過不足なく)



研修会 会場風景

今後の開催予定日	会場
2011年10月12日(水) 18:30	勝山ニューホテル
2011年10月18日(火) 18:30	ユニオンプラザ福井
2011年10月19日(水) 18:30	坂井地域交流センター(いねす)
2011年11月10日(木) 18:30	小浜市勤労福祉会館
(未定)	丹南地域で開催予定

勤労者のための研修会  
今ならまだ老後を変えられる！をテーマに

主催：(財)福井県労働者福祉基金協会 共催：連合福井

## くらしなんでも相談 (結果報告)

2011年度上期の「くらしなんでも相談」を7月23日より下記日程(土日)の通り実施いたしました。この相談会は弁護士(労福協の顧問含む)との法律相談(面談)が無料で受けられること、また休日の開催でもあり、毎回多くの方が相談に来ています。今回、相談なしの地域もありましたが、相談総数は25件ありました。会場別・相談内容は表の通りです。(福井市を除く8市開催)

2011年度 第1回 くらしなんでも相談集計結果

会場	前期		相談件数	相談内容	件数	何で知りましたか	件数
	開催日	件数					
敦賀市男女共同参画センター	2011年7月23日(土)	3	3	多重債務	13	新聞	13
越前市生涯学習センター	2011年7月24日(日)	4	4	相続	11	広報紙	11
鯖江市商工会館	2011年7月24日(日)	7	7	法律	1	その他	1
大野労働福祉会館	2011年7月30日(土)	0	0	不動産(土地・建物)	25	合計	25
勝山労働福祉会館	2011年7月30日(土)	0	0	金銭	2		
坂井市高松公民館	2011年7月31日(日)	2	2	労働	4		
北陸労働金庫金津支店	2011年7月31日(日)	2	2	保障・保険	1		
小浜市勤労福祉会館	2011年8月7日(日)	7	7	家族・扶養・離婚	5		
合計			25	その他	3		
				合計	25		

## 第61回(福井県勤労者美術展) 作品募集日迫る

◎応募日(作品搬入日)の指定日時  
・嶺北地区(県立美術館に直接搬入)  
9月27日(火) 12時~16時30分  
・嶺南地区(労金敦賀又は小浜支店に持込:その後、運搬業者が搬入)  
9月26日(月) 15時までに  
なお、部門・規格、応募資格、出品点数など募集要項については下記、事務局までお問い合わせ願います。

●会場 / 福井県立美術館 福井市文京3丁目16-1  
●会期(作品展示期間) / 平成23年9月29日(木) 午前9時から 平成23年10月2日(日) 午後5時まで 上記4日間 入場無料  
●事務局 / 福井県労働者福祉協議会 (ユニオンプラザ福井内) TEL 0776-21-5929

# 北陸ろうきん 無担保ローンキャンペーン実施中!!

北陸ろうきんでは、期間中、下記無担保ローンの金利を引き下げ、お得に利用できるキャンペーンを実施しています。ニーズによって使い分けができる商品を取りそろえて皆様のご相談をお待ちしています。

家電・家具購入、旅行など幅広い用途に

変動金利の基準金利を  
年1.325%引き下げ!

無担保  
フリーローン  
く・ら・ら

特別金利  
年3.90%

ご融資額 最高 1,000万円  
ご返済期間 最長 10年  
キャンペーン 2011年 8月1日▶12月31日

リフォームや他行住宅ローンの借換に

変動金利の基準金利を  
年1.075%引き下げ!

無担保  
マイホームローン

キャンペーン  
変動金利  
年1.95%~2.65%

ご融資額 最高 1,000万円  
ご返済期間 最長 15年  
キャンペーン 2011年 8月1日▶12月31日

「くるま」に関するあらゆる費用に

変動金利の基準金利を  
年0.625%引き下げ!

無担保  
自動車ローン  
くるま自慢

キャンペーン  
変動金利  
年1.9%~2.6%

ご融資額 最高 500万円  
ご返済期間 最長 10年  
キャンペーン 2011年 9月1日▶2012年 4月30日

詳しくはもよりの「ろうきん」までお問い合わせください。

インターネットでローン相談予約がカンタンにできる  
「来店予約サービス」もご利用いただけます。

北陸ろうきん

予算に合わせて  
選べるコース

# 忘年会

3大特典  
ワン ツー スリー  
123

1 ★20名様より  
お好みの焼酎(麦・芋・そば)  
1瓶プレゼント!

2 ★10名様以上より  
基本宿泊料金の  
3%を値引!

3 ★15名様から  
カラオケ  
サービス!

基本プラン  
飲み放題プラン  
宴会時 120分 飲み放題!

忘年会:2011年11月20日~12月30日  
お問い合わせ・お申し込みは…  
福井県知事登録旅行業第2-57号  
ユニオントラベル福井

〒918-8231 福井市問屋町1-35  
TEL.0776-21-2312 FAX.0776-26-3982

# 「福井労済 第53回通常総代会」および「全労済福井県本部 第2回代表者会議」開催

7月29日(金)、福井県国際交流会館において、「第53回福井県労働者共済生活協同組合通常総代会」「第2回全労済福井県本部代表者会議」が開催され、すべての議案が承認されました。承認された主な議題は以下のとおりです。

## ◀第53回福井県労働者共済生活協同組合通常総代会▶

1. 2010年度事業概況
- |                  |              |             |
|------------------|--------------|-------------|
| (1) 加入状況         | 127,449件     | 403,474口    |
| (2) 給付状況         | 1,253件       | 11,080,500円 |
| (3) 出資金状況 (組合員数) | 122,316人     |             |
| (出資金額)           | 710,057,200円 |             |

## ◀第2回全労済福井県本部代表者会議▶

1. 福井県本部統合事業 2009年度～2010年度計画 (福井県本部ステップⅠ) 2010年度事業報告および決算報告について
- (1) 2010年度未契約状況について
- ・契約件数は347,593件 (前年度比97.72%) となり、契約口数は27,178,623口 (前年度比98.75%) となりました。
  - ・この一年間の事業実績では、件数で8,123件、口数では343,736口の減少、対期首比増加率 (口数) は1.25%の減少となりました。特徴として、3セット共済 (火災・交通・団体生命) と個人長期共済のマイナス伸長が期首より続いており、特にこくみん共済での年齢満了による減少が主な要因でした。
- (2) 2010年度未給付状況について
- ・県本部全体の給付実績では、この一年間で14,348件 (前年度比108.67%)、2,218,708,093円 (前年度比105.89%) の共済金を支払いました。給付件数および給付金額増加の要因としては、前年度発生しなかった全焼事案が今年度は3件発生したことや、2011年1月の大雪による被災が400件以上発生したことが大きく影響しています。



坪内本部長あいさつ

2. 福井県本部統合事業 2011年度～2012年度計画 (福井県本部ステップⅡ) 2011年度事業計画および予算について

## <2009年度～2013年度 中期経営政策 重点政策課題>

- 東日本大震災への総力をあげた取り組み
- すべての業務の革新による業務品質のさらなる向上
- 協力団体と組合員一人ひとりの期待に応える事業推進活動への改革
- 協同組合価値の向上に向けた事業・組織運営の再構築・ガバナンスの強化
- 全労済全体 (協力職員および関連事業会社等を含む) の人材の育成強化
- 激変する環境変化への迅速な対応を可能とする経営構造の転換
- 社会的責任のさらなる発揮と21世紀構想の実現

## [2011年度 活動計画]

### ■創立50周年記念事業における推進活動

- 未加入団体への取り組み
- 生活保障アドバイザーの職域展開
- 団体生命共済一律加入 (一律50口を目指す推進活動) 拡大の取り組み

# 「暮らしを笑顔にしたい」ライフサポートセンター福井 設立から4年 相談ノウハウの向上と相談機関とのネットワーク強化に向けて

ライフサポートセンター福井は、連合福井を始め、県労協、北陸労金、全労済福井の4団体主導により2007年8月6日、暮らしなんでも相談所としてユニオンプラザ福井1階で業務を開始した。今年7月まで (4年間) の相談件数等と最近の相談状況を報告します。

## ●相談件数

4年間の相談総数1,793件。オープン当初は、マスメディア (NHK、民放テレビ・新聞3社等) に取り上げられ、オープン月 (07年8月) は、95件と多く、年間の相談件数は459件であった。2年目以後は年間400件前後で推移。フリーダイヤルでの電話相談が主ですが、想定以上に来所 (面談) 相談は多くなっています。なお、暮らしなんでも相談 (年2回、各市出張相談) や福井県主催の合同相談会 (当センター参画: 7日間、日曜日の特別相談会 (延べ8日間) の相談も含めてあります。)

## <相談件数、電話&来所、専門家への取次>

	相談合計	うち電話相談	うち来所 (面談) 相談	うち、専門家相談機関等への取次
2007年8月～ (3年間) 2010年7月	1394	824	570	(419)
2010年8月～ 2011年7月	399	248	151	(158)
4年間合計	1,793	1,072	721	(577)

## <相談項目別>

	労働相談	生活関連	金銭・財産	社保・税金等、その他
2007年8月～ (3年間) 2010年7月	208	497	533	156
2010年8月～ 2011年7月	58	158	144	39
4年間合計	266	655	677	195

## ●最近の主な相談内容

- ・労働相談は、小規模企業で働く方 (労組なし) からの相談がほとんどである。賃金不払い。パートの労働時間・年休関係。職場内のいじめ。退職時の離職票の件。人事異動と解雇。パートの雇用保険など。
- ・生活関連では、雇用環境の低迷により、収入関係に起因する生活問題が目立つ。家計が苦しく、将来不安。就活しているが就職先が決まらない (採用されない)。仕事がなくこのままでは生活できない。他、独居老人の生活。障害者の悩みなど。法律関係では、不動産賃貸関係が多い。隣地との問題や夫婦間の問題、消費契約上の相談等。
- ・金銭・財産では、多重債務相談が月平均2件ほどある (以前より少ない)。収入の減少等により住宅や教育資金などのローン返済が厳しいとの相談が目立つ。一方、財産に関して、相続 (贈与含む) の事前対策や未相続などの相談が多い (親の高齢化や相続の権利意識の高まり等により増加)。社保・税その他は、退職後の社保加入。所得・税額控除。親・配偶者の扶養など。

## ●相談所を知っていただく周知活動

パンフレット配布 (広範に配布)。福井県からのお知らせ広報掲載。年間2回: 地元新聞2社 (大きく掲載)。福井新聞 [ぶりん] 随時掲載。月刊情報誌「ウララ」(1ページ全部10年5月号) や福井新聞 (朝刊同時配達) [f u ふう] (1ページ全部11年5月号) に掲載。労福協機関誌年3回掲載。その他、タウンページ (職業別) の相談サービス欄に掲載されている。

## ●相談ノウハウの向上と相談機関とのネットワーク強化に向けて

相談員は、これまでの経験・ノウハウを活かした対応を図りながら、相談者の意向により顧問弁護士などの専門家や関係相談機関へ取次ぎ (紹介) しますが、ケースによってはセンター相談員も相談機関 (司法書士・福祉相談所・社協・消費者センター・労働基準監督署等) へ同行し、相談者に対する支援行動を行ってまいります。その支援活動によって相談対応力がさらに向上すると同時に各相談機関とのネットワーク連携・強化に結びつくものと考えています。今後においても相談事の総合的な窓口 (玄関口) として、活動してまいりますので皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。

# 「労働問題基礎講座」高年齢者雇用安定法について講演

7月12日 勝山ニューホテルにて、労福協と連合福井地域協議会主催の「労働問題基礎講座」を開催しました。今回は「高年齢者雇用安定法の解説」をテーマに、(株) 森蔵労働コンサルタント代表、勝見秀樹氏を招き講演を行いました。(参加者63名)

講演要旨は、少子高齢化の急速な進展 (労働力の減少・年金支給開始年齢の引上げ) の中で、高年齢者が少なくとも年金支給開始年齢までは、意欲と能力のある限り働き続けることができるよう、「高年齢者雇用安定法」を改正した。高年齢者の安定的な雇用を確保するため、雇用確保措置の導入が事業主の義務 (違反に対して罰則なし) となったほか、再就職促進等を図る措置が定められた。主な措置としては、①定年の引き上げ (定年65歳未満の定めがある場合: 年金支給開始年齢に段階的引き上げ) ②継続雇用制度の導入 (定年後も引き続き雇用する制度) ③定年の定め廃止などがある。参加者は高年齢の雇用確保と老後の生活 (年金等) にも関係する内容であり、とても参考になったとの感想が多くあった。



連合福井福井地協 原副議長のあいさつ

## 継続雇用制度

- 現に雇用している高年齢者が希望するときは、当該高年齢者をその定年後も引き続き雇用する制度
- 勤務延長制度
    - 定年年齢が設定されたまま、その定年年齢に到達した者を退職させることなく引き続き雇用する制度
  - 再雇用制度
    - 定年年齢に到達した者をいったん退職させた後、再び雇用する制度

## 継続雇用制度の労働条件

雇用条件については、高年齢者の安定した雇用の確保が図られたものであれば、必ずしも労働者の希望に合致した職種・労働条件による雇用を求めるものではない。常用雇用のみならず短時間勤務や隔日勤務なども含む。

# 生活支援サービス付 高齢者専用賃貸住宅 江守きらめき 2011 11月堂々オープン!

## ■生活支援サービス付き高齢者専用賃貸住宅とは?

常駐する介護スタッフによる見守り支援がある「高齢者も安心の賃貸住宅」環境で自分らしく暮らすことのできる

※9月1日より申込みを受け付けております。まずは、お電話にて関係書類をご請求ください。

## 入居説明会

(直接会場にお越しください)

- ハーツ羽水 9月19日 (月祝) 10:00～
- ハーツ学園 9月19日 (月祝) 14:00～
- ハーツさばえ 9月23日 (金祝) 14:00～
- ハーツつるが 9月24日 (土) 14:00～

申込みは不要です

## 施設内覧会

施設内覧会および食事試食会を実施します。8日(土)には地域の方のステージ発表やリフレクソロジー(マッサージ体験)なども実施しますので、皆様おそろいでお越しください。

10月8日(土)・9日(日) 10:00～16:00

内覧会のみは、10月6日(木)より対応いたします。直接、施設の方にお越しください。※内覧時間……10:00～17:00

【資料請求】9月1日より、入居申込みを受付開始します。資料のご請求につきましては、下記までご連絡ください。

県民せいぎょう コールセンター 0120-016-165

お問合せ受付 月曜日～金曜日 8:30～21:00 土曜日 9:00～18:00 ※祝日も受付しております。